



板津カラーに学校を染めよう！

～ワクワク創出 生徒まんなか 板津中～

E-mail itazu-j@kec.hakusan.ed.jp

HP <http://www3-net13.hakusan.ed.jp/itazu-j>

TEL 0761-21-8510



青空に駆ける！ 響く声援！ ～運動会～

～ HP より ～ 一部再編集 10月1日（木）

澄み切った青空の下、運動会が行われました。天気予報では雨が続けていたため開催が心配だったのですが、生徒のやる気が雨雲を押し除けてくれました。3年生は一学期末から準備をし、夏休み中もダンスや団旗などの活動に励んでいました。今まで培ってきた力を全力で発揮する場です。

開会の宣誓。各団団長の声が頼もしく響きます。競技が始まると、選手だけでなく周りの応援も気合が入ります。同じ団の後輩に向けて、先輩に向けて、そして健闘している他の団に向けて、互いに応援をする姿がいいですね。中には運動が苦手な生徒もいると思いますが、皆精一杯頑張っていました。



応援・ダンスの部。毎年盛り上がる各団の見せ場です。この部門は2部構成。まず密集隊形で校歌や応援を披露。自分たちの声だけで意気込みを示します。声に加えて手の振りやポーズなど、パフォーマンスの工夫が光ります。後半はダンス。今度はグラウンド全体に広がり、全体の隊形移動なども加わってダイナミックに踊ります。曲に合わせた振付は各団の色が出る部分。可愛く、格好よく、踊り切りました。

最終種目は選抜リレー。各団生え抜きの足自慢の選手が揃います。今年は学年のクラス数が違うため、1年の部、2・3年の部に分けて実施しました。シンプルに「速く走る」という競技。見ていて燃えます。各団の応援も熱が入り最高潮に！

「喜び」「悔しさ」 それはあなたが本気で取り組んだ証

閉会式。結果発表は悲喜こもごも。勝利の歓喜。そして一生懸命取り組んだ証の涙。

一つの目標に向けて皆で努力し、そして勝ち取った喜び、敗れた悔しさ。心動くこの体験に価値があると思っています。仲間と本気で取り組んだからこそ、喜びや悔しさが生まれます。「本気で取り組めた自分」を褒めてください。

そして悔しさを知っているあなたには「うまくいかなかった立場の人の気持ち」に気づく力があるはず。何かに負けた、失敗したという場面に遭遇した時に、それを責めるのではなく「頑張っている姿勢」を認めることができますね。順風満帆で良いことの経験しかない人は挫折すると弱い。あなたの悔しさは明日への力です。

裏方の努力に 気づいていますか？

運動会の成功には裏方の努力が欠かせません。生徒会の皆さん。テントなどの会場設営。審判、用具、放送など係の仕事。終わった跡の片づけ。華やかな競技本番の裏での地道な仕事。それぞれの役割を自分たちで担うことで、何か大きな事を成すためには多くの人々の協力が欠かせないことを感じてほしいと思っています。

全体のことを考えて「行動する人」が真のリーダー

各リーダーの皆さん、あらためてお疲れ様でした。応援やダンス、団旗の制作。たくさんのお話し合い、気持ちを高める声掛けやわかりやすい指示の工夫など、普段は感じない苦勞を味わったのではないかと思います。

きっと「自分の言葉についてきてくれるか」と悩むこともあったのではないのでしょうか。協力してほしいときに「動いてくれない」と、もどかしい気持ちになったこともあったのではないのでしょうか。ですが、それを乗り越えてきたからこそ運動会の成功があるのです。

周りはしっかりと見ていますよ。ふざけているだけのひとと、頑張る人の違いを。リーダーという肩書に尊敬するわけではない。目立つことをするのがリーダーではない。全体のことを考えて行動している人のことをリーダーと呼ぶのです。

頑張ったリーダーにお願いします。運動会で培った力を継続して発揮してください。全体をまとめることの難しさを知っているあなたですから「協力すること」がいかに大切を感じているはず。別の場面でも、ひとまわり成長したあなたの力を発揮してください。期待しています。

団で培った絆の力を！

生徒の皆さんへ。この運動会で育てた絆の力、協力する心を生かしてください。今月末には文化祭、合唱コンクールがあります。全体の成功のために、あなたに何ができるかを考えて「行動」してくださいね。